



クリーニング師学科試験問題

指示があるまで開いてはいけません。

受験の際の注意事項

- 1 携帯電話やスマートフォン等の通信機器を時計の代わりに使用することは禁止します。電源を切ってカバン等にしまってください。
- 2 **試験問題及び解答用紙には、受験番号及び氏名を忘れずに記入してください。**
- 3 問題は全部で**30題**あり、ページ数は**11ページ**、解答時間は**90分**です。
試験開始後45分が経過したら、試験時間終了10分前まで退室することができますが、退室した後は、再入室することはできません。
- 4 解答は、鉛筆又はシャープペンシルで○印を記入してください。
また、訂正するときは、**消しゴムで完全に消して書き直してください**。鉛筆等で二重線を引いて訂正しないでください。
- 5 解答方法は次のとおりです。

(例)

問10 次のうち、日本の首都はどれか。

- 1 大阪
- 2 東京
- 3 京都

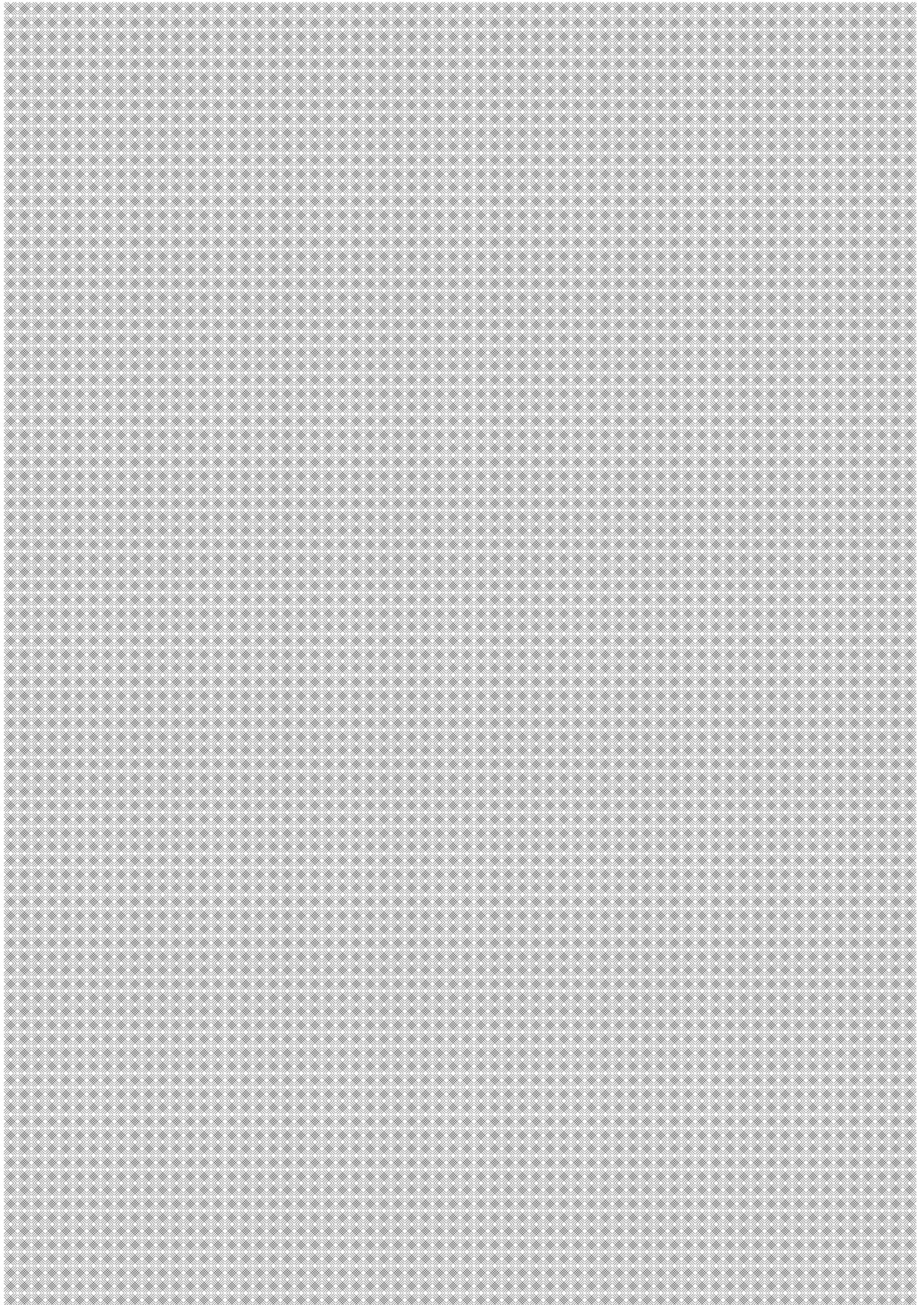
正答は「2 東京」ですから、解答用紙の問題番号の次に並んでいる解答番号欄「1 2 3」の中の「2」を○で囲み、

問題番号	解答番号
問10	1 ② 3

としてください。

- 6 解答は、必ず解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 7 各問題とも正答は1つだけです。2つ以上印を付けた解答は、誤りとします。
- 8 この試験問題は持ち帰ることができますが、**解答用紙は絶対に持ち帰らないでください**。

受験番号	氏名



衛生法規に関する知識

問1 クリーニング業法第1条に規定する、クリーニング業法の目的に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 クリーニング業の経営を公共の福祉に適合させる。
- 2 クリーニング所の衛生的な環境の確保を図り、公衆衛生の向上及び増進に資する。
- 3 クリーニング業の営業者の利益の擁護を図る。

問2 クリーニング業法第3条に規定する、営業者の衛生措置等に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 営業者は、公衆衛生上支障がなく、クリーニング師が洗濯物の処理を行う場合、クリーニング所以外において、営業として洗濯物の処理を行わせることができる。
- 2 営業者は、業務用車両（営業者がその業務のために使用する車両）について、年に1回整備点検を行わなければならない。
- 3 伝染性の疾病の病原体による汚染のある洗濯物を取り扱う場合、洗濯が消毒の効果を有する方法によってなされる場合においては、洗濯前に消毒する必要はない。

問3 クリーニング業法第11条に規定する、営業停止処分等に関する記述で、に入る語句の組み合わせとして、正しいものを次の中から選びなさい。

都道府県知事は、営業者が前条の規定によるアときは、期間を定めてその営業の停止又はクリーニング所のイ若しくはウのその営業のための使用の停止を命ずることができる。

	ア	イ	ウ
1	措置を行わない	取消	業務用の車両
2	命令に従わない	休止	機械や器具
3	命令に従わない	閉鎖	業務用の車両

問4 クリーニング業法第9条に規定する、都道府県知事が、営業者又はその使用人で伝染性の疾病にかかった場合に、その就業が公衆衛生上不相当と認め、その業務を停止させることができる者は、次のうち何人か選びなさい。ただし、各項目の従事者はそれぞれ1人とする。

- ・直接接客しないが、洗濯物の処理に従事している者
- ・経理業務のみに従事している者
- ・洗濯物の宅配業務のみに従事している者

1 1人

2 2人

3 3人

問5 クリーニング業法及び同法施行規則に規定する、利用者に対する説明義務等に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 クリーニング所においては、苦情の申出先として、営業者の氏名及び電話番号を明示しなければならない。
- 2 クリーニング所においては、苦情の申出先を店頭に掲示又は書面で配布しなければならない。
- 3 無店舗取次店においては、苦情の申出先を書面で配布しなければならない。

問6 クリーニング業法第10条に規定する、立入検査に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 立入検査の対象は、クリーニング所であり、営業者が業務のために使用する車両は含まれていない。
- 2 立入検査は、拒んでも罰せられることはないが、協力することが望ましい。
- 3 クリーニング所の営業者は、立入検査を行う職員に対し、その身分を示す証明書の提示を求めることができる。

問7 クリーニング業法及び同法施行規則に規定する、クリーニング師の研修及び業務従事者の講習に関する記述で、に入る語句の組み合わせとして、正しいものを次の中から選びなさい。

クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後以内に研修を受け、その後はを超えない期間ごとに研修を受けなければならない。

営業者は、クリーニング所の開設の日から以内に、当該クリーニング所のクリーニング業務に関する衛生管理を行う者として、その従事者の中からその従事者の数にを乗じて得た数の者を選び、その者に対し講習を受けさせなければならない。

	ア	イ	ウ
1	半年	3年	3分の1
2	1年	5年	3分の1
3	1年	3年	5分の1

問8 クリーニング業法施行規則第1条に規定する、消毒を要する洗たく物として、正しいものを次の中から選びなさい。ただし、洗たく物は伝染性の疾病にかかっていない者又は伝染性の疾病にかかっている者に接していない者が使用したもので、いずれも営業者に引き渡される前に消毒されていないものとする。

- 1 家庭から出された下着のパンツ
- 2 病院から出された職員が使用したシーツ
- 3 保育園から出された子供のTシャツ

問9 クリーニング業法、同法施行令及び同法施行規則に規定する、免許証の交付に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 クリーニング師の免許は、都道府県ごとに行われる試験に合格した者に、厚生労働大臣が与え、免許証が交付される。
- 2 クリーニング師の免許は、クリーニング師試験合格地の都道府県知事に申請し、免許証の交付を受ける。
- 3 クリーニング師の免許は、本籍地の都道府県知事に申請し、免許証の交付を受ける。

問 10 クリーニング業法及び同法施行規則に規定する、免許の取消等に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 都道府県知事は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して罰金以上の刑に処されたときは、その免許を取り消さなければならない。
- 2 免許の取消処分を受けた者は、5日以内に免許証を返納しなければならない。
- 3 クリーニング師が免許証を破り、汚し、又は失ったときは、10日以内に再交付の申請をしなければならない。

公衆衛生に関する知識

問 11 令和 4 年人口動態統計（確定数）に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 死因順位の第 1 位は心疾患（高血圧性を除く）であった。
- 2 出生数と死亡数の差である自然増減数は、過去最大の減少となった。
- 3 婚姻件数は 50 万 4 9 3 0 組で、前年より減少している。

問 12 感染症に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 日本脳炎は、日本脳炎ウイルスに感染したブタ・ウマ・鳥などの排泄物に汚染された水を飲むことにより感染する。
- 2 狂犬病は、狂犬病ウイルスを保有するイヌ、ネコおよびコウモリを含む野生動物に咬まれたり、引っ搔かれることにより感染する。
- 3 エキノコックス症は、エキノコックスウイルスに感染しているキツネ、イヌなどの排泄物などを吸い込むことにより感染する。

問 13 結核に関する記述で、**誤っているもの**を次の中から選びなさい。

- 1 厚生労働省は、毎年 9 月 2 4 日から 3 0 日までを「結核予防週間」として、普及啓発を行っている。
- 2 結核は、咳やくしゃみによって周りの人への感染リスクが高くなるため、早期発見・早期治療が重要である。
- 3 結核は、BCG ワクチンにより予防できるが、飲み薬による治療方法はない。

問 14 生活習慣病に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 生活習慣病には、高血圧症、脂質異常症、慢性閉塞性肺疾患及び1型糖尿病が含まれる。
- 2 たばこが原因となる主な健康障害はがん、慢性閉塞性肺疾患であり、心筋梗塞は含まれない。
- 3 糖尿病で血糖値が高い状態が続くと、合併症として腎臓の働きが悪くなる糖尿病性腎症を発症することがある。

問 15 一酸化炭素に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 炭素を含む物質の燃焼時に、酸素が足りている状態で燃焼することによって発生する。
- 2 酸素に比べてヘモグロビンと結びつきやすいが、血液の酸素運搬能力は低下しない。
- 3 たばこの煙にも含まれ、ニコチン・タールと共にたばこから発生する有害物質の代表的なものである。

問 16 熱中症に関する記述で、**誤っているもの**を次の中から選びなさい。

- 1 熱中症は、屋外で発症するものであって、室内で何もしていないときに発症することはない。
- 2 令和5年5月から9月の熱中症による救急搬送人員の年齢区分別では、高齢者が半数以上を占めている。
- 3 熱中症は、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指す。

問 17 クリーニング所で使用する洗濯溶剤や廃棄物に関する記述で、**誤っているもの**を次の中から選びなさい。

- 1 排出事業者は、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を使用して、委託した産業廃棄物が最終処分まで適正に処理されたかどうかを確認する義務がある。
- 2 石油系溶剤やテトラクロロエチレンは、光化学オキシダントや微小粒子状物質（PM_{2.5}）の原因物質となる揮発性有機化合物（VOC）には該当しない。
- 3 PRTTR制度（化学物質排出移動量届出制度）とは、特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律に基づく環境汚染物質の排出移動登録制度のことである。

問 18 アスベストに関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 石綿とも呼ばれる人工の鉱物である。
- 2 アスベストが原因で発生する疾患は、主に咽頭がん、皮膚がんである。
- 3 労働安全衛生法や大気汚染防止法などで予防や飛散防止等が図られている。

問 19 生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 生活衛生関係営業には、クリーニング業、理容業、旅館業などが含まれるが、飲食店営業は含まれない。
- 2 厚生労働大臣は、業種を指定して、当該業種に係る営業の振興に必要な事項に関する指針を定めることができる。
- 3 標準営業約款（Sマーク）は、全国生活衛生営業指導センターが都道府県知事の許可を受けて、現在5業種について設定されている。

問 20 環境保護に関する取組についての記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 持続可能な開発目標（SDGs : Sustainable Development Goals）とは、2015年に開催された国連サミットで採択された国際目標で、2030年までに達成すべき17のゴールと169のターゲットから構成されている。
- 2 プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律が2022年に施行され、3R（Reduce、Reuse、Recycle）は求められているが、プラスチックの資源循環等の取組（3R+Renewable）までは求められていない。
- 3 プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律施行令に定める、特定プラスチック使用製品には、クリーニング業で使用する製品は含まれない。

洗濯物の処理に関する知識

問 21 ランドリーに関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 鉄分が多く含まれている水でも、無色透明であれば使用に適する。
- 2 漂白には、汚れを化学作用によって変化させ白く回復させるとともに、殺菌効果もある。
- 3 すすぎにおいて、初回のすすぎの温度を洗濯温度より 15℃以上下げた方が、洗剤を早く洗い流す効果が高い。

問 22 油性汚れに関する組み合わせで、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 皮脂、化粧品、ペンキ
- 2 尿、汗、アルコール
- 3 粘土、煤煙（スス）、砂

問 23 特殊クリーニングに関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 毛皮のクリーニングは、テトラクロロエチレンを使用する。
- 2 カーペットのクリーニングには、水洗い、シャンプー洗いなどがある。
- 3 和服のクリーニングでは、着物全体を浸して洗うことを生洗いという。

問 24 界面活性剤に関する記述で、誤っているものを次の中から選びなさい。

- 1 界面張力を低下させ、生地に水をしみ込みやすくする。
- 2 油を水の中に微粒子状に分散し、乳化、可溶化させる。
- 3 アニオン系とカチオン系の界面活性剤は、一緒に使用することで相乗効果が期待できる。

問 25 ドライクリーニング溶剤に関する記述で、**誤っているもの**を次の中から選びなさい。

- 1 テトラクロロエチレン及び石油系溶剤は、消防法の規制を受ける。
- 2 テトラクロロエチレンは、石油系溶剤に比べ油脂溶解力が強く、油溶性汚れの洗浄力に優れる。
- 3 洗濯物に石油系溶剤が残留することで、臭気や化学やけどを発生することがある。

問 26 ドライクリーニング溶剤に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 比重が大きいほど、たたき洗い効果が小さく、洗濯物を傷めにくい。
- 2 沸点が高いほど、低温で乾燥できる。
- 3 比熱が大きいほど、蒸留回収時に必要となるエネルギーが多い。

問 27 綿繊維の鑑別に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 糸を燃やすと紙を燃やした時と同じにおいがする。
- 2 顕微鏡で繊維の側面を観察すると、表面にうろこ状のものが確認できる。
- 3 5%の水酸化ナトリウム水溶液に入れて煮沸すると溶解する。

問 28 繊維加工に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 シルケット加工（マーセライズ加工）とは、ポリエステル繊維表面の組織を一部溶解して除き、風合いを改善する加工のことである。
- 2 エンボス加工とは、布に接着剤を塗った後に、静電気を帯電させて布面に細かく短い（0.5～5 mm程度）繊維を静電気や振動により垂直に植え付ける加工のことである。
- 3 オパール加工とは、耐薬品性の異なる2種類の繊維の一方を溶解して、布地に透かし模様を作る加工のことである。

問 29 変退色及び汚染を評価する染色堅ろう度試験として、誤っているものを次の中から
選びなさい。

- 1 洗濯に対する染色堅ろう度試験
- 2 ドライクリーニングに対する染色堅ろう度試験
- 3 光及び汗に対する染色堅ろう度試験

問 30 取扱い表示（JIS L 0001）とその意味の記述について、正しいものを次の中から選
びなさい。

- 1  洗濯処理後のタンブル乾燥処理ができる。
低温乾燥：排気温度の上限は最高 60℃
- 2  塩素系及び酸素系漂白剤による漂白処理ができる。
- 3  底面温度 110℃を限度としてスチームなしでアイロン仕上げ処
理ができる。

白 紙

